

⚠ 注意：商品には寿命があります。詳細はCLX2021AAをご参照ください。



<適合リニューアルプレート>

- L GK02000
- L GK02001
- L GK02004
- L GK02005

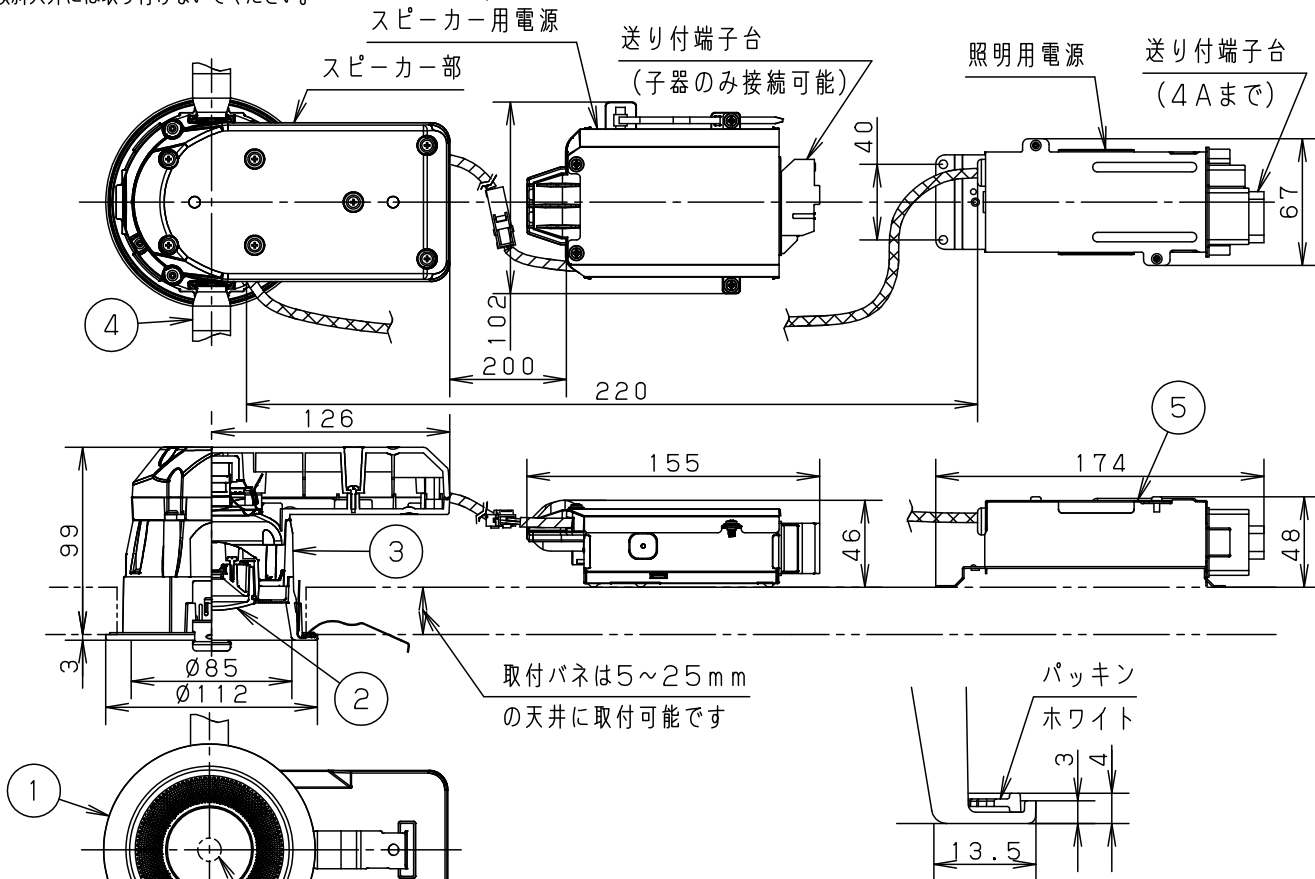
<施工上のご注意>

・埋込穴寸法の公差は下表のとおりとしてください。

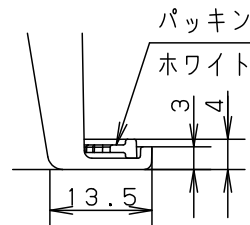
天井の厚さ	埋込穴寸法
5mm以上25mm以下	Ø100±1 mm

- ・施工時、埋込高さは100mm以上必要となります。
- ・表面に凹凸のある天井の場合は、気密性が損なわれるおそれがありますので、平面に仕上げてください。
- ・傾斜天井には取り付けないでください。

- ・システム天井などの吸音性や防振性が低い天井に器具を取り付けないでください。スピーカーの音漏れや振動が階上の床面に伝わりやすくなります。
- ・ほたるスイッチと接続する場合は1回路につきスイッチ3個まででご使用ください。4個以上のほたるスイッチと接続すると、壁スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。
- ・LED器具を送り配線する場合は、ライトコントロールの最大負荷容量かつ接続可能台数まででご使用ください。
- ・ライトコントロールとの結線方法および注意事項はライトコントロールの承認図などをご確認ください。
- ・水のかかる場所や直接油煙・湯気のかかる場所に設置しないでください。音質が劣化する可能性があります。
- ・真空断熱ボードやアルミ蒸着防湿気密フィルムを使用した天井面に器具を取り付けないでください。Bluetooth®接続ができないおそれがあります。
- ・ステレオ再生する場合の、スピーカー付ダウンライト間の推奨設置距離は0.3m~2.5mです。0.8m以上離すと、よりステレオ感を感じられます。0.3m~2.5mの範囲を超えて近づけたり、離したりすると、ステレオ感が得られなくなります。天井裏の器具間に障害物等がある場合、ペア用子器に同梱の同軸ケーブル(2.5m)では届かない場合があります。その場合、別売同軸ケーブル10m(品番:L GK02900)を使用してください。モノラル再生場合の、スピーカー付ダウンライト間の推奨設置距離(音が空間全体にバランスよく広がる距離)は6m以下です。



取付バネは5~25mm  
の天井に取付可能です



電源ユニット内蔵型・浅型10H  
拡散マイルドタイプ  
認証済み無線装置内蔵  
本図面は4枚1組です **1/4**

- 注1) スピーカーのご使用にあたっては、スマートフォン・タブレットなどのBluetooth® 機器またはワイヤレス送信機(品番:HK8900・別売)が必要です。
- 注2) 必ず壁スイッチを設けてください。
- ・スピーカー部の初期設定を行うとき、壁スイッチが必要です。
  - ・調光機能が付いた壁スイッチとスピーカー用電源を接続しないでください。
  - ・点灯消灯させたり、お手入れの際に電源を切ることができます。
- ※使用上の注意および配線仕様についてはLGD3150LLB1-KGをご参照ください。

※ペア用子器・ワイヤレス送信機と組み合わせた品番があります。

	定格電圧	入力電流	消費電力
照明	AC100V	0.11A	10.9W
スピーカー	AC100V	0.14A	7.0W

組み合わせ品番	親器	ペア用子器	ワイヤレス送信機
XAD3150LLB1	LGD3150LLB1	LGD3151LLB1	HK8900

LED	電球色(2700K 高演色Ra95) 明るさ:100形電球1灯器具相当	5	カバ-	亜鉛鋼板(t0.6)	品番 高気密SB形 LGD3150LLB1
		4	取付バネ	ステンレス鋼板(t0.5)	
器具質量	1.1kg	3	本体	アルミダイカスト	ブラックつや消し ポリエステル粉体塗装
特記事項		2	カバ-	アクリル	乳白つや消し
		1	枠	アルミダイカスト	ブラックつや消し ポリエステル粉体塗装
部番	部品名	材質・素材厚	備考	パナソニック株式会社	



### 安全に関するご注意

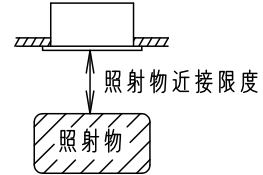
- 一般屋内用器具です。屋外や水気、湿気のある所では使用しないでください。絶縁不良による感電の原因となります。
- 水平天井埋込専用器具です。  
傾斜天井、強度のない天井には取り付けないでください。  
指定外取付は、火災、落下の原因となります。  
(9mm以上の石こうボードに取り付けできます。)
- ロックウール等のやわらかい天井には取り付けないでください。  
落下の原因となります。
- ブローイング工法吹込み用繊維質断熱材<JIS A9523>および  
マット敷工法人造鉱物繊維断熱材<JIS A9521>での断熱  
施工された天井に使用することができます。(JIL5002適合)  
その他の特殊な断熱施工された  
天井には使用できません。  
過熱による火災の原因となります。
- 照明用電源に起動方式L日対応以外の  
ライトコントロール・遅れ消灯スイッチ・  
リモコンアダプタと組み合わせて  
使用しないでください。火災の原因となります。



- 照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように考慮して取り付けてください。

照射物の変色・火災の原因となります。

【照射物近接限度10cm】



(ドア・家具・布等の可燃物)

- 心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から22cm以内で本器を使用しないでください。
- 自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くで使用しないでください。
- 病院内や医療電気機器のある場所で使用しないでください。

### <使用上のご注意>

- LEDにはバラツキがあるため、同一品番商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入る場合があります。
- 器具の近くでは、バーコードリーダが正しく読み取れないおそれがあります。
- 複数灯を同時に点灯させる場合、始動時間にバラツキが生じる場合があります。
- 照明用電源は、起動方式L日対応の当社ライトコントロールと組み合わせて1~100%調光ができます。
- 電波到達距離は、障害物のない水平見通し空間で約10mです。  
障害物や設置環境によっては電波到達距離が短くなったり、電波が弱くなったりします。
- 周辺機器のノイズや障害物の影響を受けて正常に動作しないことがあります。
- 同時に接続できるBluetooth® 機器の台数は1台です。
- 本機器にペアリング登録できるBluetooth® 機器は最大8台です。  
最大ペアリング数を超えて登録すると、接続した順番が古いものから上書きされます。
- スマートフォン、タブレット、Bluetooth® 機器に搭載されたワンセグやFMラジオ等の音声再生する場合、機器の仕様や設定により、再生できない場合があります。
- Bluetooth® 機器の仕様や設定により、接続できない場合や、操作方法、表示、動作が異なる場合があります。
- 1台の親器に対して、接続できるペア用子器は1台のみです。
- 1台の親器に対して、多灯用子器は3台まで接続できます。
- スピーカー部の壁スイッチがONの場合、音声停止時も待機時消費電力を消費しています。
- 1台のスピーカーに対して、複数のスマートフォン・タブレットを同時に使用できません。
- Bluetooth® 機器や音楽、動画によっては、音割れや雑音が発生することがあります。
- Bluetooth® 機器側の音質調整で低域や高域を上げすぎると音がひずむことがあります。
- スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけないでください。  
スピーカーの磁気の影響でキャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。
- スピーカーの音量を上げすぎるとスピーカーの振動が階上の床面に伝わりやすくなります。
- スピーカー自体には音量調節機能を搭載していないため、Bluetooth® 機器の仕様によって音量調節が出来ない場合があります。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場合によっては気になるものです。  
適度の音量にして隣り近所へ配慮しましょう。  
特に静かな夜間には窓を閉めるのも1つの方法です。

音のエチケット  
シンボルマーク

### <テレビとの接続時のご注意> 以下ダウンライトとは、スピーカー付ダウンライトのことです。

- テレビとの接続にはワイヤレス送信機(品番:HK8900・別売、テレビのヘッドホン端子に接続)を使用します。
- 音声出力は「ダウンライトのみ」「ダウンライトとテレビの両方」をテレビ側で選択できます。(テレビのメーカーや品番によっては、未対応のものもあります。)接続したダウンライトの音量調節方法はテレビにより異なります。 本図面は4枚1組です **2/4**

(テレビのメーカーや品番によっては、一部、音量調節ができないものがあります。) 必ずテレビの取扱説明書をご確認いただくか、もしくはテレビメーカーにお問い合わせいただけますよう、お願いします。

- テレビにBluetooth® 機能があり、スピーカーなど外部オーディオ機器と接続できる場合でも、接続可否・接続方法はテレビのメーカー、品番により異なります。テレビのBluetooth® のバージョン、対応プロファイル、対応コーデックをご確認ください。
- 接続方法や操作方法など詳細は、必ずテレビの取扱説明書をご確認いただくか、もしくはテレビメーカーにお問い合わせいただけますよう、お願いします。

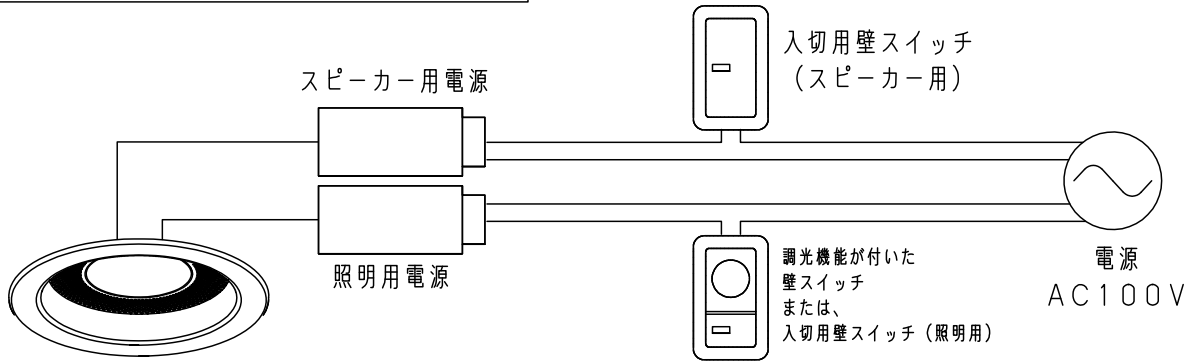
テレビ側の対応コーデックにQualcomm® aptX™ Low Latencyが含まれない場合は、音声が遅れ、映像と音声のずれが発生しますのでワイヤレス送信機(品番:HK8900・別売)のご使用を推奨します。

品番	
高気密SB形	
LGD3150LLB1	
蘭 田	森
パナソニック株式会社	



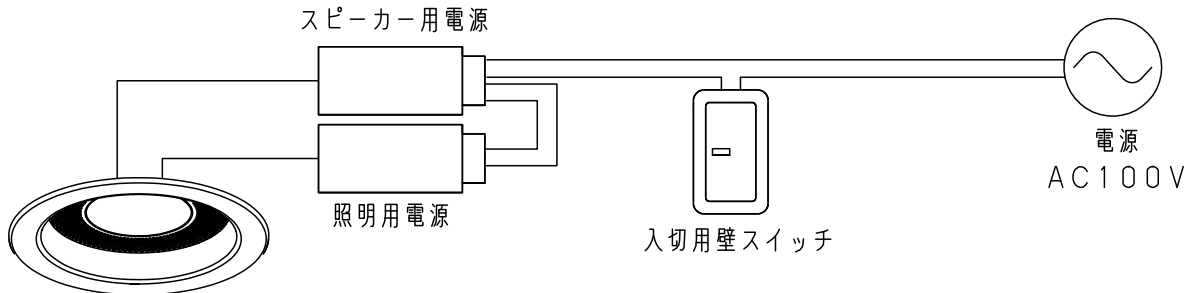
⚠ 注意：商品には寿命があります。詳細はCLX2021AAをご参照ください。

■照明部とスピーカー部の壁スイッチを分けて使用する場合

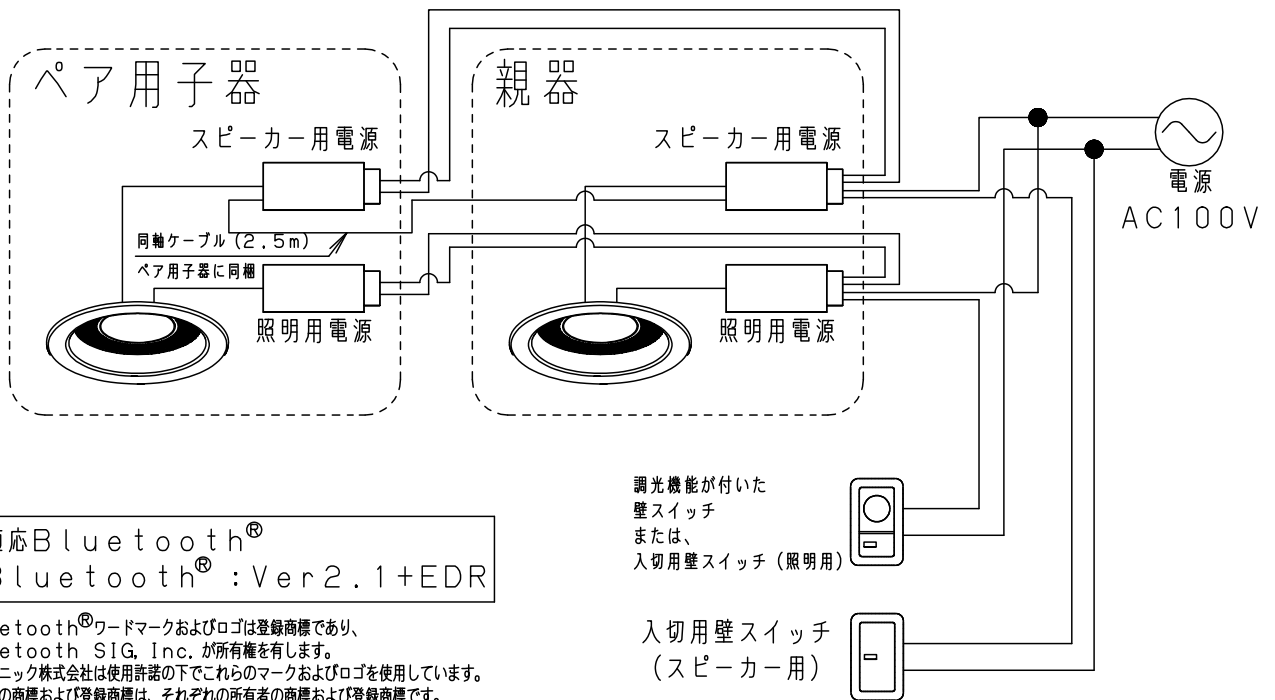


■入切用壁スイッチ1個で照明部とスピーカー部を使用する場合

- ・照明部とスピーカー部を個別に操作することはできません。
- ・調光機能が付いた壁スイッチと接続しないでください。



■親器とペア用子器の照明部とスピーカー部の壁スイッチを分けて使用する場合



●適応Bluetooth®  
Bluetooth® : Ver2.1+EDR

・Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。パナソニック株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

●対応コーデック  
Qualcomm®aptX™ Low Latency, SBC

・Qualcomm aptX is a product of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries. Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries. aptX is a trademark of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries.

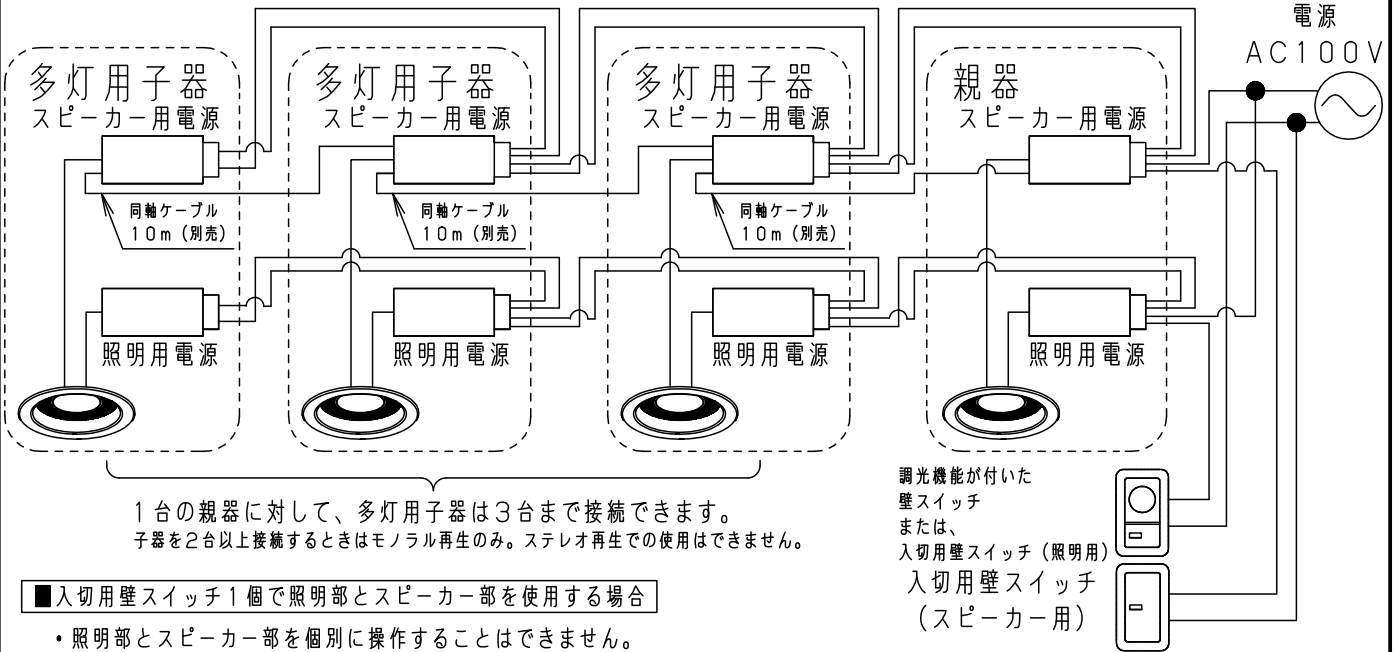
本図面は4枚1組です 3 / 4

品番	高気密SB形
LGD3150LLB1	
蘭田	森
パナソニック株式会社	



⚠ 注意：商品には寿命があります。詳細はCLX2021AAをご参照ください。

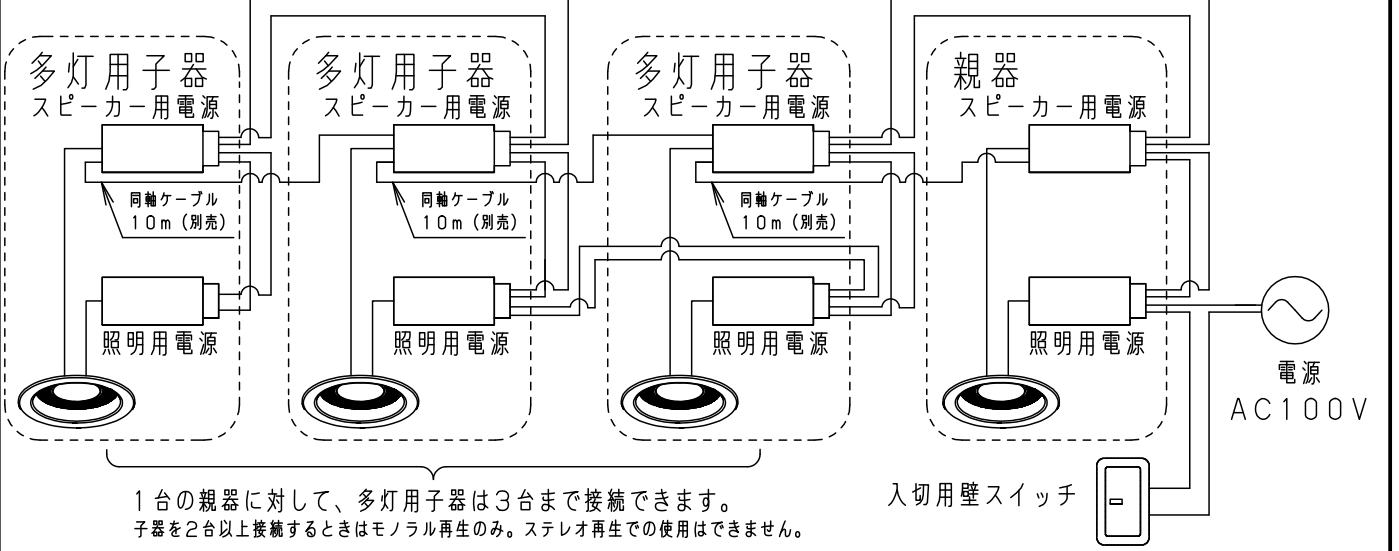
■親器と多灯用子器の照明部とスピーカー部の壁スイッチを分けて使用する場合



1台の親器に対して、多灯用子器は3台まで接続できます。  
子器を2台以上接続するときはモノラル再生のみ。ステレオ再生での使用はできません。

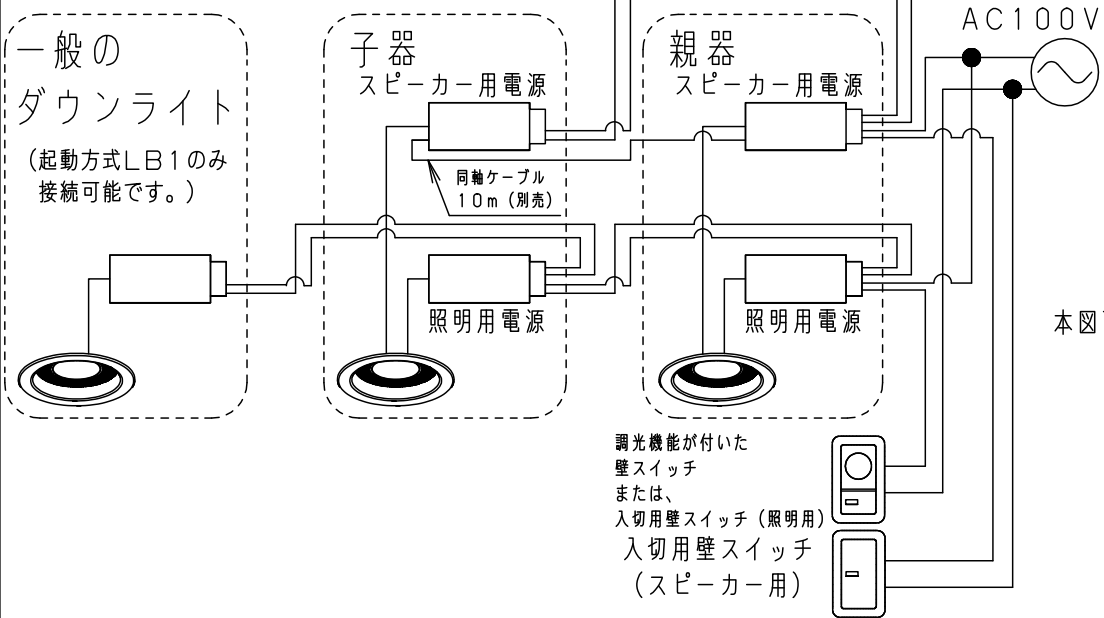
■入切用壁スイッチ1個で照明部とスピーカー部を使用する場合

- ・照明部とスピーカー部を個別に操作することはできません。
- ・調光機能が付いた壁スイッチと接続しないでください。
- ・入切用壁スイッチ1個に接続できるのは、スピーカー用電源4台と照明用電源4台の合計8台までです。



1台の親器に対して、多灯用子器は3台まで接続できます。  
子器を2台以上接続するときはモノラル再生のみ。ステレオ再生での使用はできません。

■一般のダウンライトを同一回路で使用する場合



一般の  
ダウンライト  
(起動方式LB1のみ  
接続可能です。)

本図面は4枚1組です 4/4

品番	高気密SB形
	LGD3150LLB1
菌	森
田	
パナソニック株式会社	